

キャリアアッププログラム2020（1学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	日本経済入門	
	日本経済の現状を踏まえ、現政権の政策とその効果について検証します。そのことを通じて、経済学の基礎知識や経済学的思考を身に付けます。	
受講対象者	仕事に直接関係はないが経済社会の動きを捉えておきたいという方、テレビやネットの経済ニュースの背景を知りたい方、経済学的思考を身に付けたい方	
講座概要	各回、そのテーマに関わる経済学用語とともに、経済学(マクロ経済学)の基本的考え方を、ケインズ経済学をベースに解説します。そして、アベノミクスの経済政策を材料に、今の日本経済の状況とその課題について見ていきます。	
到達目標	体系的に事象を捉え、経済学的見地から物事を見ることができるようになることを目指します。エントリー科目ですが、経済学の領域の広さの関係上、一部ベーシックに至ります。	
授業計画	第1回	日本経済の現状を見る
	第2回	財政政策とその効果～乗数効果について考える
	第3回	積極的な財政出動と累積債務問題
	第4回	金融政策とその効果～日銀の役割について考える
	第5回	戦後の世界経済体制と日本経済
	第6回	企業活動のグローバル化と日本経済
授業の形式	座学	
授業の進め方	座学中心ですが、疑問に思われたことは、その都度質問をしてください。受講者の方々の質問がこの講義をつくり、理解を深めます。そして次の授業の展開につながります。上記の授業計画の順番や内容は、受講者の方々の興味や関心、そして経済状況の変化によって、若干変わる場合があります。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	一般につかみどころのないと思われる「経済学」の考え方が、ビジネスで重要な武器になると考えています。	
講師紹介	<p>野北 晴子（のきた はるこ） 経済学科 教授</p> <p>佐賀県生まれ。1986年佐賀大学経済学部卒業、89年広島経済大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了、93年同大学院経済学研究科博士課程後期満期退学、90年広島経済大学助手、94年講師、01年助教授を経て、07年より現職。現在の研究テーマは、ASEAN諸国における日本企業の動向と日本経済への影響。</p>	